

**2022年3月期**  
**第1四半期決算説明資料**

ALMADO

## 免責事項

本資料は、当社に関する情報提供を目的としたものであり、国内外を問わず、いかなる有価証券、金融商品または取引に関する募集、投資の勧誘または売買の推奨を目的としたものではありません。本資料は、金融商品取引法またはその他の法令もしくは諸規則に基づく開示書類ではありません。投資のご検討にあたっては、投資家の皆様ご自身の判断で行うようお願いいたします。

本資料には、当社に関連する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記載が含まれています。これらは、当社が本資料作成時点において入手した情報に基づく、当該時点における予測等を基礎として作成されています。これらの記載は、一定の前提および仮定に基づいており、また、当社の経営陣の判断または主観的な予想を含むものであり、国内外の経済状況の変化、市場環境の変化、社会情勢の変化、他社の動向等の様々なリスクおよび不確実性により、将来において不正確であることが判明または将来において実現しないことがあります。したがって、当社の実際の業績、経営成績、財政状態等については、当社の予想と異なる結果となる可能性があります。

本資料への掲載に当たっては万全を期しておりますが、その内容の正確性、完全性および確実性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。

世界の人々の人生に**健康と美しさ**をもたらす  
**卵殻膜**と**バイオテクノロジー**で

1. 2022年3月期第1四半期の業績進捗は、**順調に推移**
  - 売上高 1,218百万円（前年同期比102.2%）
  - 営業利益 3百万円（前年同期比+32百万円）
  - 通期計画に対しても順調な進捗状況
2. 直販事業において顧客獲得数が伸長し **過去最高の獲得数** を達成
  - コロナの影響による一時的な不調から脱却
  - 直販の広告効率の改善によりコスト面でもポジティブな影響
3. 卵殻膜の **新たな研究成果** が **海外の学術誌** に掲載
  - 抗老化に関する卵殻膜の新たな機能性を示唆する研究成果が学術誌「Nutrients」に掲載
  - 当該研究成果に着目した新たなスキンケア商品の投入を計画

## 目次

1. 2022年3月期 第1四半期 業績ハイライト

2. 参考資料

## 2022年3月期 第1四半期業績：業績サマリー

- 前年同期比で**増収増益**を達成し、順調な年度スタート
- 直販事業**の新規獲得数の**拡大**と広告**コスト効率化**等が寄与

(単位:百万円)

項目	前期 21年3月期 1Q	当期 22年3月期 1Q	前年同期比	
			差異	増減率
売上高	1,192	1,218	26	102.2%
売上総利益	770	773	2	100.4%
販管費	800	770	-30	96.2%
営業利益	-29	3	32	黒字化
当期利益 (税後)	-27	2	30	黒字化

(単位:円)

EPS	-2.77	0.27	3.04	黒字化
-----	-------	------	------	-----

## 2022年3月期 第1四半期業績：通期計画の進捗状況

- 売上面は順調で、直販を中心に**全チャンネルで販売が好調**に推移
- 利益面では、直販の**新規獲得増**に伴い**広告費が先行**したが通期業績には**影響なし**

(単位:百万円)

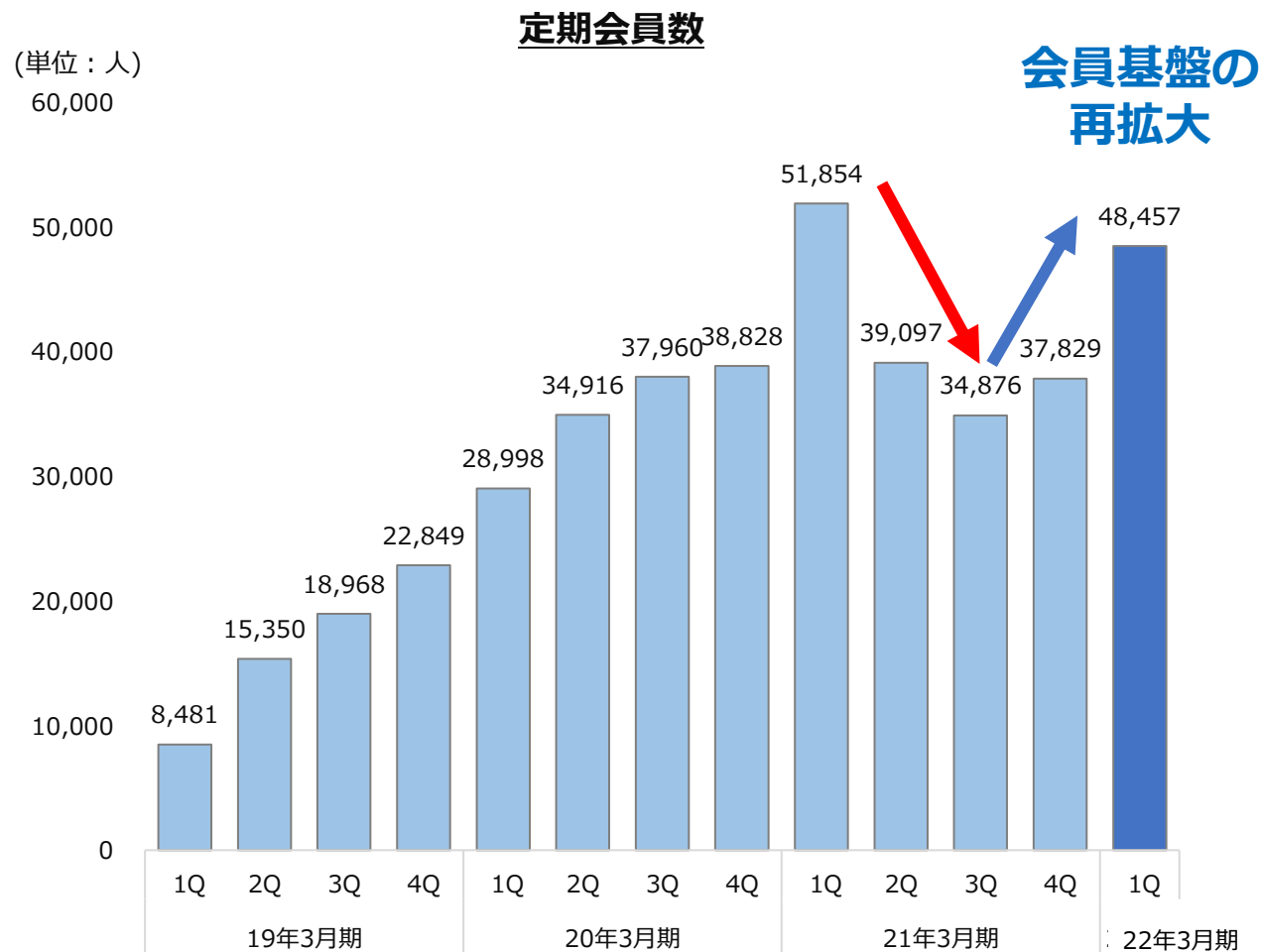
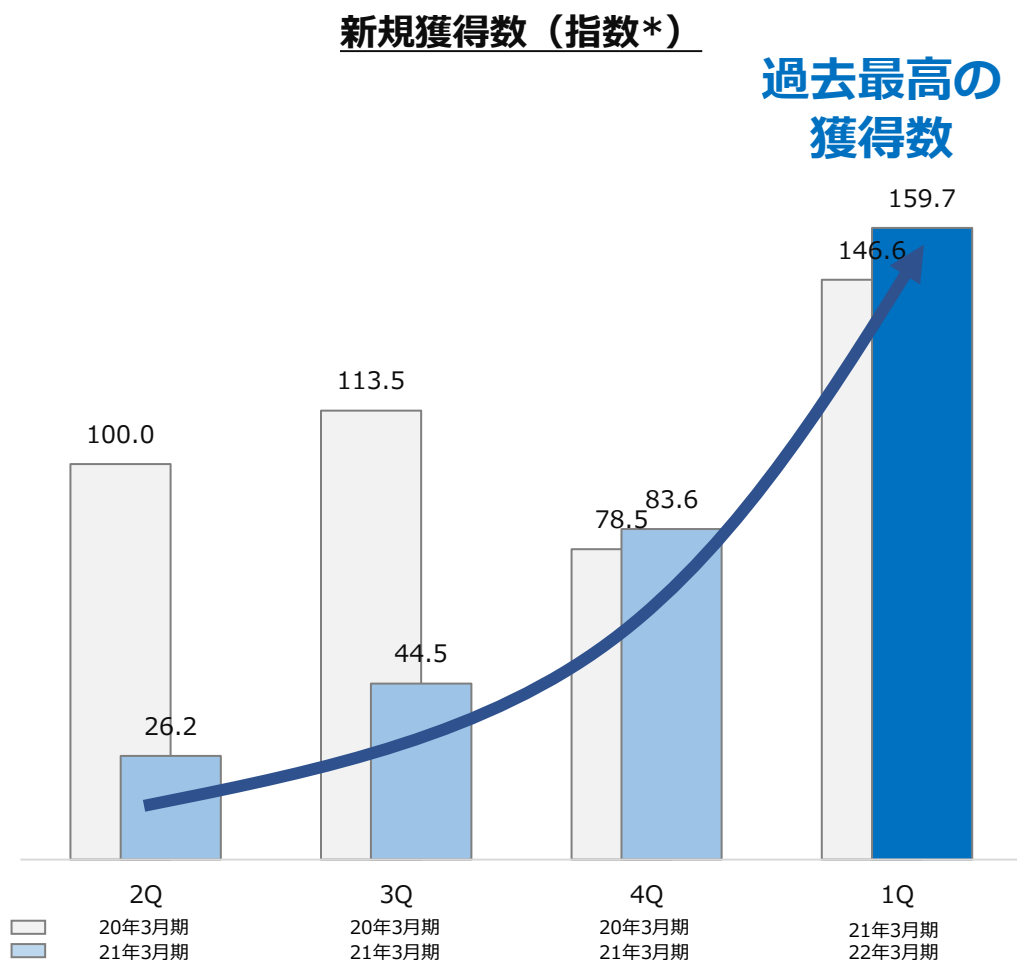
項目	22年3月期 1Q	22年3月期 通期計画	進捗率
全社売上 (a+b+c)	1,218	4,883	24.9%
a. 直販 売上	492	1,730	28.4%
b. TV通販 売上	388	1,480	26.2%
c. 外販 売上	337	1,672	20.2%
(外販 売上 + 受注残*)	1,383	1,672	82.7%
営業利益	3	820	0.4%

好調

\*受注残：OEM取引で、すでに生産受注済みで将来の納品・売上計上が高い確度で見込める取引高

## 2022年3月期 第1四半期業績：直販の主要指標の状況

- 直販事業の新規獲得は低迷期から完全に復調し、今期は**過去最高の獲得数に**
- 定期会員数も再拡大し、**今後の売上拡大の土台**を形成



\*指数：20年3月期2Qの新規顧客獲得人数を100とした時の相対値

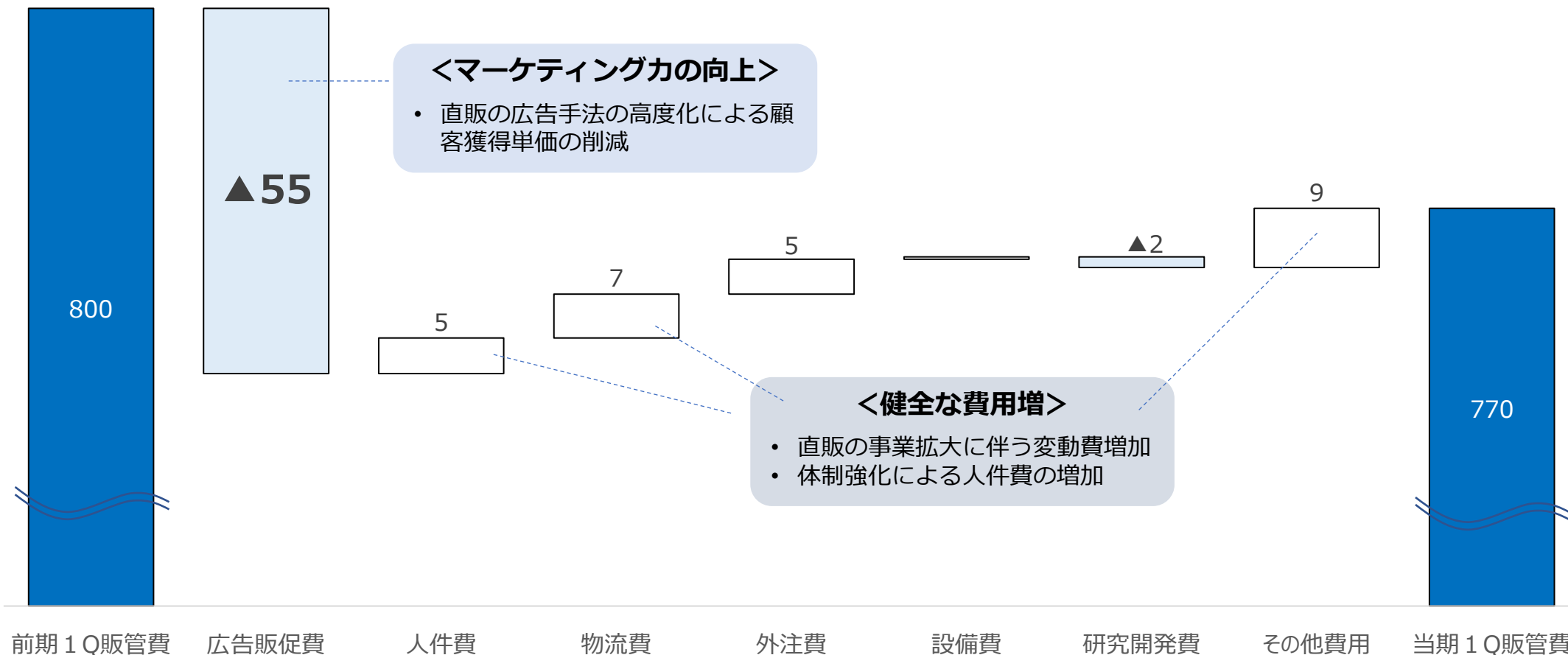


## 2022年3月期 第1四半期 : 販売管理費の状況

- 直販事業で事業規模を拡大しながら**広告販促費**を**効率化**
- 他の費目は大半が事業成長に伴う**健全な費用**増

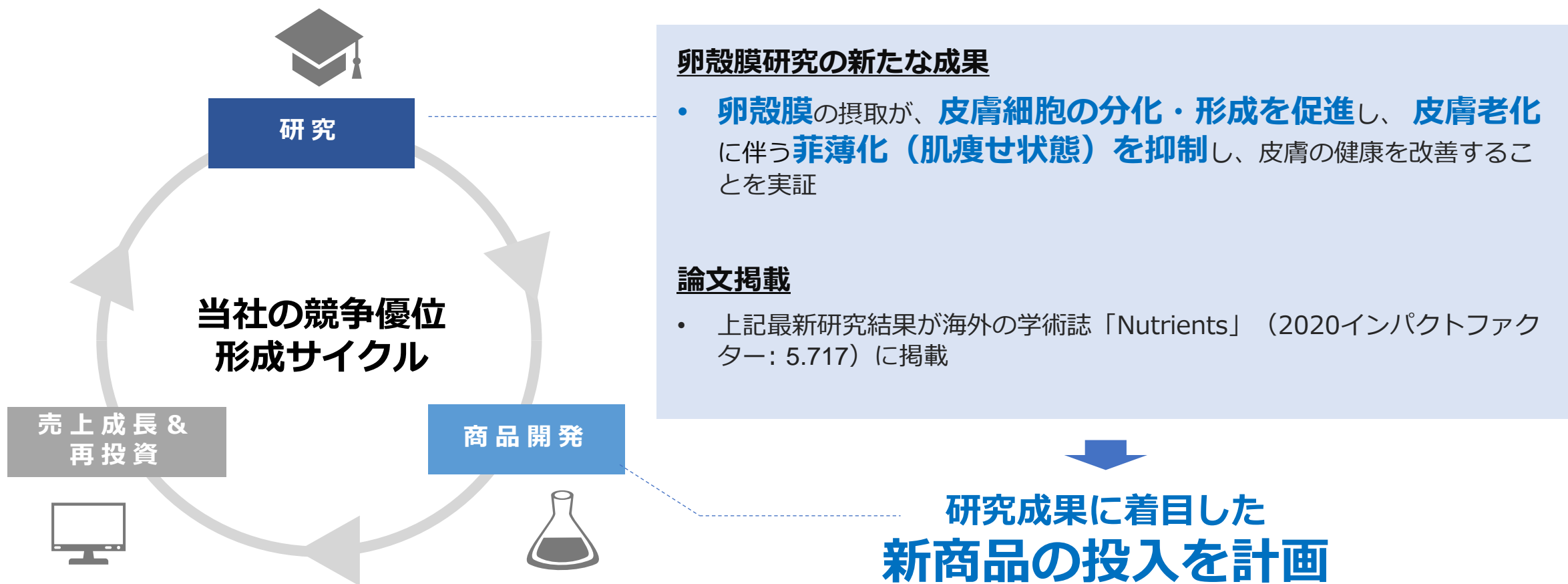
販売管理費 前年同期比（金額差異）

（単位：百万円）



## 2022年3月期 第1四半期 : 卵殻膜の抗老化作用についての研究成果

- **抗老化**に関する新たな機能性を示唆する**研究成果**が**学術誌「Nutrients」**に掲載
- 当該研究成果に着目した**新たなスキンケア商品の投入**を計画



## 目次

1. 2022年3月期 第1四半期 業績ハイライト

2. 参考資料

## 会社概要

商号	株式会社アルマード
代表取締役	荒西 俊和
本社所在地	東京都中央区京橋3-6-18 東京建物京橋ビル8階
設立	2000年10月18日
従業員数	45名（代表者以外の取締役、派遣社員を含む）（2021年6月末時点）
資本金	110,000,000円
事業内容	<ol style="list-style-type: none"><li>1.卵殻膜原料の研究・開発</li><li>2.卵殻膜を配合した食品、化粧品の企画・開発・販売</li><li>3.卵殻膜の医療分野への応用に関する技術研究・開発</li></ol>
取扱商品	オリジナルブランド「CELLULA」「TO-II」「Ode」シリーズにて 基礎化粧品・サプリメント・医薬部外品を取り扱い
主要取引先銀行	みずほ銀行、りそな銀行

## 事業の特徴

- 外部機関との**卵殻膜研究成果に基づいた独自原料・商品開発**に注力
- 独自開発の卵殻膜原料を配合した化粧品・サプリメントに特化して**幅広い女性消費者向けに商品を販売**
- 研究・企画・開発・販売機能のみを有する**ファブレスメーカー**



\* D2C : Direct To Consumerの略語で、主にインターネットを通じた顧客との直接取引による販売形態と定義

## 損益計算書

- 全チャネルで販売好調で**売上高が増加**、かつ、広告効率化により**販管費の削減**を実現

(単位：百万円)

	2021年3月期 1Q	2022年3月期 1Q	差異	増減率
売上高	1,192	1,218	26	102.2%
売上原価	421	445	23	105.6%
売上総利益	770	773	2	100.4%
販売費及び一般管理費	800	770	-30	96.2%
営業利益	-29	3	32	-
営業外収益	0	1	1	-
営業外費用	0	0	0	-
経常利益	-30	4	34	-
税引前当期純利益	-30	4	34	-
当期純利益	-27	2	30	-
1株当たり当期純利益（円）	-2.77	0.27	3.04	-

## 貸借対照表

- 流動比率や自己資本比率など、財務安全性に関する指標が良化し、**より強固な財務体質**に

(単位：百万円)

	2021年3月末	2021年6月末	差異	増減率
流動資産	2,787	2,655	-132	95.3%
現金及び預金	1,133	855	-278	75.5%
固定資産	197	198	1	100.6%
総資産	2,984	2,853	-131	95.6%
負債合計	667	496	-170	74.4%
流動負債	640	468	-172	73.1%
固定負債	27	28	1	105.1%
純資産（株主資本）	2,317	2,357	39	101.7%
流動比率	435.2%	567.1%	+131.9 pt	-
自己資本比率	77.6%	82.6%	+5.0 pt	-

世界の人々の人生に**健康と美しさ**をもたらす  
**卵殻膜**と**バイオテクノロジー**で

ALMADO